



京都丹後鉄道車両における輪軸の緊急点検について

令和6年9月20日
北近畿タンゴ鉄道株式会社
WILLER TRAINS 株式会社

日本貨物鉄道(株)(JR貨物)の不正事案を受け、令和6年9月12日付けで国土交通省近畿運輸局長から指示があった、「鉄道車両における輪軸の緊急点検」を実施しておりますが、以下のとおり委託先事業者による不正行為が判明しましたのでお知らせいたします。

記

1 近畿運輸局からの指示概要

現在運用している全車両の輪軸について、車軸に車輪、歯車等を圧入した際の圧入力値の記録を至急確認すること。安全に運行することができない車両が特定されたときは、使用を停止すること

2 調査概要(暫定)

全32両中	① 不正行為が認められなかった車両	26両
	② 不正行為が判明した車両	2両 (KTR702、KTR8501)
	③ 調査中の車両	4両

3 対応状況

○不正が判明した以下の車両について9月18日より運行を停止

- ・KTR702 (観光列車「あかまつ号」)
- ・KTR8501 (丹鉄線内用特急列車(旧キハ85))

※委託先事業者(株)パシナ)の下請けとして、京王重機整備(株)が保守点検を実施

○安全性を確認した上で運行を再開する予定

問合せ: WILLER TRAINS 株式会社

TEL: 0772-25-2323